

(様式6) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	1 御殿場市における住宅・建築物の安全性の向上													
計画の期間	平成22年度 ~ 平成27年度 (6年間)					交付対象	御殿場市							
計画の目標	住宅・建築物の耐震化等を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する。													
計画の成果目標 (定量的指標)	・ 御殿場市における耐震性が確保された住宅の割合を上げる。													
定量的指標の定義及び算定式											備考			
											定量的指標の現況値及び目標値			
											当初現況値 (H22当初 (H20末) 80.6%)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末) 90%	
①	住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)													
②														
③														
全体事業費	合計 (A+B+C)	105 百万円	A	86 百万円	B	0 百万円	C	19 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		18.1%			

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○: 計画期間中に完成 △: 計画期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入) - : その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等))

交付対象事業

A1 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
										H22	H23	H24	H25	H26	H27			
1-A1-1	住宅	一般	御殿場市	直/間	市/個人	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断及び改修等、吹付けアスベストの調査	御殿場市							86	△	
										合計						86		

B 関連社会資本整備事業

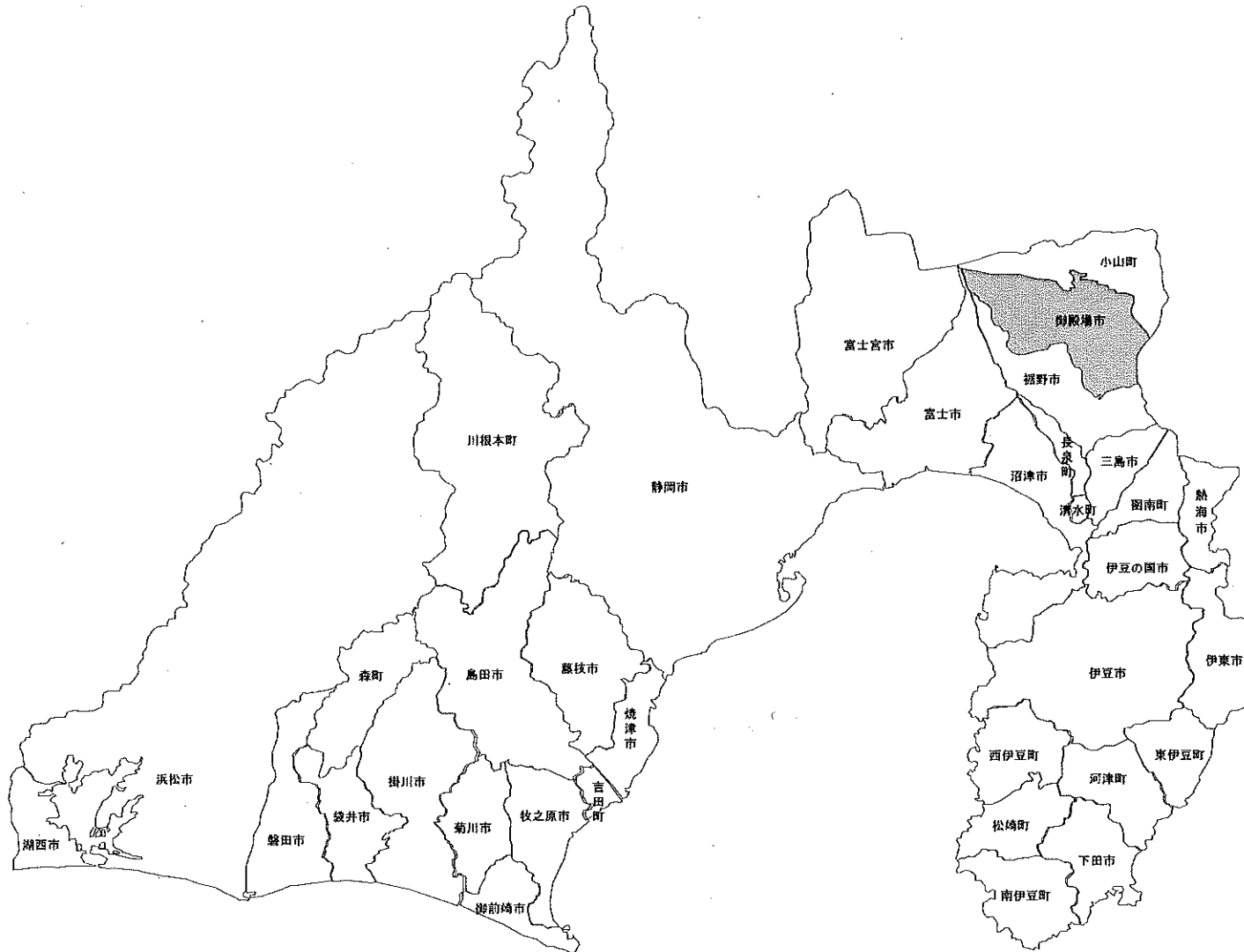
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 (港湾・地区名)	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
										H22	H23	H24	H25	H26	H27			
										合計								

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----



(様式6) 社会資本総合整備計画 (参考図面)

計画の名称	1 御殿場市における住宅・建築物の安全性の向上	交付対象	御殿場市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成27年度 (6年間)		



1-A1-1  
耐震診断及び改修工事等  
吹付けアスベストの調査  
(市内全域)

1-C-1  
ブロック塀等耐震改修促進  
事業  
(市内全域)

1-C-2  
木造住宅耐震補強助成事  
業  
(市内全域)